

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	つくし園
------	------

公表日 令和8年2月16日

利用児童数 37名

回収数 31名

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応	
環境・ 体制 整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	28		3		・十分なスペースだと思う。 ・近年、発達障害児さんが増えているので、いたしかたないとは思いますが…。 ・園庭、ホールやベランダでこどもが走り回れる場所、思いきり体が動かせる場所が確保されていると思う。	児童発達支援センターには、子ども一人当たりの療育スペースの面積の基準があり、基準を超える面積を用意して療育を進めています。また、単に基準だけではなく園児の特徴を考慮し、動線や、場面ごとの園児たちの動きを想定して設定を行っています。問題、課題を発見すれば、改善を行うことになっています。	
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	28	2		1		職員配置についても、国が定める基準があります。園児4人に対して職員を一人配置することになっていますが、令和8年1月現在で、園児2.3人に対して職員が一人配置されています。	
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	29	1		1	・個人のスケジュール表があり、視覚化されていて分かりやすい。 写真が貼られてあったりして、子どもも分かりやすい環境になっていると思う。	教室を始め、園児が活動する空間について、構造化が最適に実践されるよう努めています。園児が「今、どこで何を、どれくらいすることを期待されているのか」が分かりやすくなるよう工夫しています。	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	27	2		2	・園長先生や先生方が工夫して、手作りでいろいろと作成していただき有難いです。 建物に年季を感じる。耐震性に若干不安あり。	建物が長く使い込まれて古くなっている印象があるとのご意見につきまして、つくし園設立25年を経過した時期から、数年に分けて教室、中ホール、静養室、プレイルームの改修を行い、今年度、予定の箇所はほぼ終了したところです。園児用トイレを令和8年度、大人用トイレを令和9年度に大きく修繕する予定です。また、教室の壁紙の汚れ、床材の剥がれについては、年度末、お盆休み等を利用して修理していく予定です。また、耐震性についての御意見がありました。が、つくし園につきましては、昭和56年6月から適用されている新耐震基準を適用して設計、建設されています。この新耐震基準では、震度6強から震度7の地震が来ても建物が倒壊しない程度の強度が確保されています。	
適切な 支援 の 提供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	30			1		園児の中には、自閉症を始め、発達障害を持つ子が多いですが、自閉症の特性を一括的にあてはめるのではなく、特性をベースに考えて、一人ひとり違う特性の現れ方に応じて療育の在り方を考えています。	
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	30	1					
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	30	1					
	8 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	29	1		1		児童発達支援管理責任者が作成する児童発達支援計画には、「本人支援」「家族支援」「移行支援」を設定しており、さらに担当が作成する「支援目標」において、本人支援の内容を細目まで設定しています。	
	9 児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	30	1				・細かく分かりやすく行っていると思う。	
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	26	3		2		集団と個別の活動を織り交ぜ、集団については、月案を作成して実施、個別療育についても9領域にわたる支援カテゴリを一人ひとり設定して実施しています。	
	11 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	28	1		2		法人内あづま保育園の園児がつくし園に年に3回きて交流保育を実施している。	

保護者への説明等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	31					
	13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	29	1	1			つくし園に通っていただく園児につきましては、利用開始時とその後の約半年経過ごとに行われるモニタリングの時に必要に応じて支援計画の見直しを行います。その際に保護者に計画の説明し、計画書をお渡しすることとなっております。漏れのないよう対応していきたいと思っております。
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	29	1		1		他の親御さんと交流するチャンスがあり、勉強や励みになる。実際に「ペアレントトレーニング」と銘打って実施しているわけではありませんが、支援計画、支援目標のご説明や協働を通じてまた、保護者が集まって実施するミーティングを通じて園児への理解を共有したり、具体的な支援、関わりの方法を共有したりします。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていますか。	30	1				・個々の子どもさんによって正解がないと思うので難しいと思う。個別の面談を、年に数回実施し、連絡ノートを使って日々の情報交換を行い日頃の状況の共通理解ができるよう努めています。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	29	1	1			個別の面談を年に数回ほど実施し、連絡ノートを使って日々の情報交換を行い日頃の状況の共通理解ができるよう努めています。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いませんか。	31					・いつもありがとうございます。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	24	2	1	4		・家族や兄弟も入れていただけてありがたいです。 ・毎回違う内容で、楽しく情報交換できている。 ・いつもありがとうございます。父母会、保護者会は、以前行われていたが、保護者の希望により会自体は活動を休止しましたが、保護者が話ができる機会が定期的に設け、行事も各種行いそれら活動を通じて保護者等への支援を実施しております。
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	29				2	・まだ機会がないので。 ・すぐに相談に乗っていただけるので、こちら行動しやすい(相談)。 ・連絡帳に書いた些細なことも丁寧に答えていただいたり、送迎の時にも対応くださっている。
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いませんか。	30			1		園児との意思疎通、情報伝達については、園児の状況に応じ視覚的な支援、カードを使った代替コミュニケーションで対応し、保護者については、連絡帳、面接等を通じて情報伝達できるように努めております。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	25	1	1	4		・保護者には十分伝わっていると思う。連絡ノート、お便り、ホームページ、ブログ、メールシステム、行事予定表にて行事予定や活動概要をお伝えしております。自己評価については、ホームページに掲載しており、掲載時に保護者にもお伝えしているところです。
22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いませんか。	30	1					
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	24	3		4		各種マニュアルにつきましては、ホームページに掲載されており、利用開始時に配布資料を通じてお伝えしているところです。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	26			5		避難訓練等につきましては、制度の定め通り実施しています。また、災害時の連絡ツールである「災害伝言板」の練習も月1回実施しております。
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いませんか。	26	1	1	3		いわゆる「安全計画」という事業実施に配慮されるべき安全項目についての計画があります。ホームページにてお知らせしているところです。
	26	事故等(怪我等を含む。)が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いませんか。	29			2		日常的な怪我は連絡ノートにて、直接のご説明させていただく場合電話にて、細かな怪我でもお伝えする決まりになっています。もしご不明な点があれば担任までお申し出いただければと思います。
満足	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	31					・つくし園が大好きだと伝わります。
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	30	1				・楽しみにしている。 ・特性で外に出るのが難しいですが、考慮ありがとうございます。

度	29	事業所の支援に満足していますか。	31			<ul style="list-style-type: none"> <li>・とても安心して預けられる。</li> <li>・つくし園に入れなかったら、今の子ども姿はなかったと思う。とても安心して療育していただけている。</li> <li>・感謝しかないです。</li> <li>・大変満足している。</li> </ul>	
---	----	------------------	----	--	--	--	--